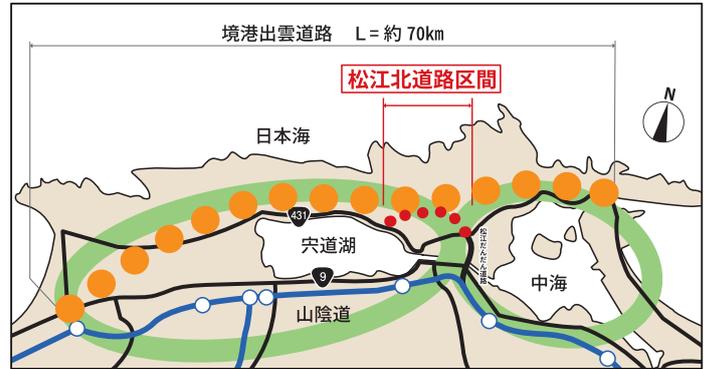


# 松江北道路 情報誌

- ・ 市民説明会の開催結果を報告します。
- ・ 今後、都市計画の決定手続きを進めます。

## 松江北道路とは

松江北道路は、境港出雲道路の一部として、また、松江だんだん道路とともに松江市の外環状道路の一部として、山陰道へのアクセス向上に伴う物流の効率化、市内へ流入する交通の分散化に伴う渋滞の緩和等により、地域の発展に貢献することを目的とした道路です。



## 市民説明会を開催しました

令和2年7月の本情報誌にてご案内しました市民説明会を8月26日と9月6日に開催し、84名の方に参加いただきました。



※市民説明会のほか、道路計画沿線地域の皆さまへは個別説明会を実施しています。その情報については、島根県松江県土整備事務所ホームページをご覧ください。

# 説明会で寄せられた主なご意見・ご質問とその回答

## これまでの経緯について

### ◆沿線地域との調整状況を知りたい。

沿線地域の皆様からは様々なご意見やご要望をいただき、話し合いを重ねてまいりました。

この度、調整を踏まえたルート（道路計画）案を作成しましたので、説明会を実施することとしました。

## ルート案について

### ◆どのようにして今回のルート案となったのか。ルート変更できないのか。

地域の皆様と話し合いを重ねた結果を踏まえ、今回ご報告するルート（道路計画）案を作成しました。このルート（道路計画）案を進めたいと考えています。

### ◆境港出雲道路はどうなるのか。

松江北道路は、地域高規格道路境港出雲道路の一部として計画しています。

境港出雲道路としては、まずは松江北道路の早期事業化に努め、残る区間については、周辺道路の整備状況や交通流動等を踏まえて検討していきます。

## 工事スケジュールについて

### ◆どこから工事に着手するのか。完成時期はいつ頃か。

工事着手の時期や順番については、現段階では決まっておられません。

完成時期についても現段階では決まっておられません。事業着手から概ね10年程度は要すると考えています。

## 今後の予定

今後、都市計画の決定手続きを進めます。  
事業着手については、2020年代初頭を目標としています。



## 道路構造について

### ◆盛土構造では、豪雨の際に水害を助長するおそれがあることから、高架構造にすべきである。

道路構造の基本方針に基づいたルート（道路計画）案としていますが、事業着手後の測量調査結果を踏まえ、詳細設計時に地域の皆様のご理解を得ながら検討していきたいと考えています。

## 乗り降り箇所について

### ◆立体交差と平面交差はどのような考え方で分けたのか。立体交差にするべきである。

すべての乗り降り箇所を立体交差にすることは経済性も踏まえ、難しいと考えています。

その中で、立体交差でないと交通処理ができないと見込まれる「川津」を立体交差としています。また、「西生馬」と「西持田」は、延長が長くトンネルもある区間の両端に設置することから、自転車などの誤進入防止を図るため、立体交差で計画しています。

## 事業の必要性について

- ◆早期に事業を進めて欲しい。
- ◆他の施策を優先すべきではないのか。渋滞緩和のためには他の方法もあるのではないか。

早期整備を目指します。松江北道路につきましては、松江市内の渋滞緩和、山陰道へのアクセス向上、災害時の迂回路機能を有する道路として大きな役割があると考えています。

※その他のご意見・ご質問とその回答内容については  
島根県松江県土整備事務所ホームページでご覧いただくことができます。

お問合せ先

■島根県 松江県土整備事務所 土木工務部 都市整備課  
TEL : 0852-32-5747 E-mail: matsuekitadouro@pref.shimane.lg.jp  
■松江市 都市整備部 国県事業推進課  
TEL : 0852-55-5626 E-mail: kuniken@city.matsue.lg.jp

これまでの意見交換会の開催記録やアンケートの結果などは島根県ホームページに掲載しています。



松江北道路 検索